

### （激励のメッセージ）

「アジアトライアスロン選手権2021廿日市」に参加いただいた12カ国 約350人の選手団をオリンピック・パラリンピック組織委員会会長として心から歓迎いたします。

残念ながら、現地には伺がえませんが、この大会の誘致をお手伝いさせていただいた者として、心からうれしく思い、大会の開催に御尽力いただきました皆様に感謝いたします。

私は、東京大会組織委員会の会長として、オリンピック・パラリンピックを是非とも開催し、成功させたいと強い意志を持っており、本大会が開催されますことは、オリンピック・パラリンピック東京大会の灯を消さないためにも、極めて重要と位置づけておりました。本当に大きな力となります。

この大会の開催に当たっては、感染防止対策として国のガイドラインに従い、高い基準が課せられていたものと思います。しかし、万全の態勢で確実に基準をクリアし、安全対策を講じていただきました。

このようなコロナ禍における国際大会の開催を実現された、松本市長様をはじめとする廿日市の努力に対し敬意を表しますとともに、地元廿日市の市民の皆様には感謝申し上げます。

参加されるすべての選手の皆様にとって、心に残る素晴らしいレースになりますことを心より願っております。

7月には東京でお待ちしています。

### （大会終了後のメッセージ）

ライブ放送を通じて観戦させていただきました。

本当に、心に残る素晴らしい大会でした。

5年前に伺った廿日市の美しいロケーションが蘇ってまいりました。

穏やかな瀬戸内海に浮かぶ新緑の鮮やかな宮島の姿も時折映し出され、白熱するレースの緊張感を引き立ててくれるようでした。

この美しい町、廿日市で本大会が開催されましたことをとてもうれしく思います。改めて、松本市長様、組織委員会の皆様、なにより廿日市市民の皆様、ありがとうございました。

多くの海外選手を受け入れた本大会の運営は、これから迎えるオリンピック・パラリンピック東京大会の開催に、大いに参考になるものと思います。

そして、何よりも、東京大会の開催に向け気運を盛り上げていただきました。

我々、オリンピック・パラリンピック大会組織委員会にとりましても、大きな励みになるとともに、この廿日市の努力を無駄にはいけないと、強く決意したところです。

東京大会の成功をここに誓います。

大会関係者の皆様、大変お疲れ様でした。